

議 事 録

会議名	平成 30 年度 第 1 回かほく市の国民健康保険事業の運営に関する協議会		
日 時	平成 30 年 8 月 8 日 (水) 19 : 00 ~ 20 : 00	場 所	かほく市役所 本庁舎 304 会議室
資 料	平成 30 年度第 1 回かほく市の国民健康保険事業の運営に関する協議会資料		
出席者	会 長 山本 茂正 委 員 森 優光 委 員 紺谷 雅美 委 員 山本 要一 委 員 高田 充彦 委 員 浜田 久 委 員 丹羽 靖子 委 員 南 春夫 委 員 松本多美子	市民部長 森田 善明 [保険医療課] 課 長 上野 年紹 課長補佐 南 津由 係 長 能村 忠由 主 査 山本 仁美 主 事 中村 梓	欠席者 なし
議 事 の 経 過			
事務局	1. 開 会 全委員が出席であり、本会議は成立となります。		
事務局	2. 開会あいさつ 今回、新たな組織となりました。委員の選任においては快くお引き受けいただき、ありがとうございます。 連日厳しい暑さが続いております。消防本部に熱中症の搬送状況を確認したところ、過半数が高齢者でした。こうした異常気象が医療費に波及しないよう、健康管理をしていただきたいと思います。 新たに国民健康保険制度が今年度からスタートし、石川県も保険者となりました。国民健康保険は、被保険者数が年々減ってきていることと、高齢者の割合が高くなっていることがあり、財政運営が厳しいという状況から、県も一体となって運営にあたることとなりました。保険者としては、医療費の抑制が大きな課題となります。早期発見・重症化予防に取り組んでいくことも重要です。委員の皆様からも様々なご意見ご指導をいただきながら、保健事業の次なる一手となるようお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。		
事務局	3. 委員の紹介 自己紹介 (全委員、全事務局員)		
事務局	4. 組織について ・会長の選出 会長を、公益代表の 3 名の中から 1 名選出したいのですが。		
委員	山本茂正さんを推薦します。 [全委員拍手で承認]		
事務局	会長代理についても、どなたかいませんか。		
委員	南春夫さんを推薦します。 [全委員拍手で承認]		
会長	5. 会長あいさつ 一生懸命務めさせていただきますので、ご協力をよろしくお願ひします。		
会長	6. 議事録署名委員の選出 高田委員、森委員にお願いしたいと思います。 [全員拍手で承認]		

議 事 の 経 過

7. 議 件

- 事務局 (1) 平成29年度国民健康保険特別会計の決算について
資料P1～3説明
- 委員 今年度は歳入合計から歳出合計を引いた額が175,510,127円ありますが、繰入金の他会計繰入金金が194,355,416円あり、次年度の他会計繰入金を減らすことができますか
- 事務局 繰入金の他会計繰入金というのは、一般会計から入ってくるお金です。所得の低い方で軽減している分が、交付税措置として国から補助金として入ってきます。その補助金が一般会計に入ってくるので、国保の分は国保会計に入れることとなります。ルール分として他会計繰入金があるのであって、歳入歳出の差引分に基金との関連性はありません。税金が少し上がって医療費が少し下がったので差引分が出ました。しかし、国庫負担金が平成29年度に多く入った分、平成30年度に6千万ほど返還する分が含まれているという状況で、保険税率も下げてもいいのではとはならない状況です。
- 委員 石川県央滞納整理機構とは具体的にどういう連携をとっているか。
- 事務局 職員を一名派遣して、県の徴収のスペシャリストと一緒にかほく市の滞納について徴収に取り組んでいます。
- 事務局 白山市からかほく市までの自治体が集まって組織化しています。
- 会長 ほかに質問がなければ、議件1についてご賛同でよろしいですか。
〔全員拍手で承認〕
- 事務局 ご承認いただきありがとうございます。この決算については、7月20日に監査委員から決算監査を受けています。特に指摘もなく監査を終えたことをご報告します。また、かほく市の9月議会の予算決算常任委員会で改めて審査を受けて議会で承認を得る予定です。
- 事務局 (2) 平成29年度国民健康保険の実績について
資料P4説明
- 委員 人口は増加していますが、国保の加入者数が減少しているのはなぜですか。
- 事務局 昨年10月に社会保険加入の要件が拡大されたことによるものが大きいと分析しています。
- 事務局 今まで加入できなかったパート勤務の人も、社会保険に加入できるようになりました。
- 事務局 (3) 平成30年度国民健康保険の保健事業について
資料P5説明
- 事務局 データヘルス計画では、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病の3つの対策を強化して、健康寿命の延伸を柱としています。これ以外に、骨の関係が増大していると聞かすが、どうですか。
- 委員 若い人の生活習慣病については、長い間対策をしているが、高齢者の人口が増えると、若い人への対策よりも、高齢者が弱っていくのを阻止する方が効果的なので、フレイル(老化現象)の予防に力を入れないといけないと思っています。かほく市では「100歳体操」等の運動にさらに取り組んで、元気な高齢者が増えると健康寿命の延伸に直接的につながると思います。
- 会長 他に質問はありますか。
- 委員 金沢市では認知症を健診で調べようという動きがあるそうですが、かほく市ではどうですか。認知症は、進行してから治療しても元には戻らないので、重症化する前に発見できればいいと思います。認知症になるのは、閉じこもって誰とも話さず一人であることがよくないので、外へ出かけて何かさせることがとても大切なので、何か取り組んでいただけたらと思います。
- 事務局 研究させていただきます。

議 事 の 経 過

委員 グランドゴルフをしている人は全然違うように思います。
P E T 検査の助成は、年間何件ほどありますか。

事務局 年間2～3件程度の実績で、毎年同じ方が受けている状況です。早期発見につながったという話は聞いていません。

委員 もし継続するのであれば、認知度を上げていかないといけないと思います。

会長 他にありますか。

委員 喫煙についての調査はしていますか。医療費や健康について考えた場合、いいデータになるのではと思います。

事務局 問診の項目としてはありますが分析はしていないので、今後注目していこうと思います。

委員 保険税の収納税率が毎年上がっていますが、滞納整理機構は地方税の滞納にも携わっているのですね。保険医療課においては、滞納整理をする係はないのでしょうか。

事務局 保険医療課でも滞納整理として分納の相談等の受付をしています。

委員 全く納める気のない人に対しても保険証は交付しているのですか。

事務局 1年の保険証ではなく、6ヶ月や3ヶ月の短期証を窓口で交付しています。その際に納付の相談等の機会を増やす努力をしています。

8. 閉会あいさつ

委員 皆さんありがとうございました。次回の会議も事前に資料を読み込んでスムーズな審議を行いましょう。